

植物を
栽培した
装置



宇宙のライフサイエンス実験 ～植物実験と装置開発～

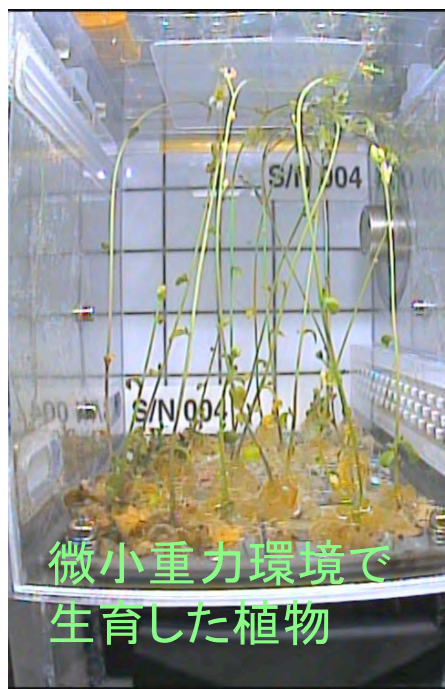
矢野 幸子：宇宙航空研究開発機構
(JAXA) 宇宙環境利用センター

12/15 (火) 18:20-20:00

@筑波大学総合交流会館多目的ホール
(大学会館バス停前、直下に駐車場有り)

第37回 バイオeカフェ

(筑波大学 生命環境科学研究科・生物学類サイエンスカフェ)



微小重力環境で
生育した植物

サイエンスカフェは、科学に関する話題を、講義室や研究所といったところではなく、コーヒーなどを片手に肩の凝らない雰囲気できれいに話そうというものです。日ごろ科学に興味を持っている方からそうでない方まで、幅広い参加者をお待ちしております！！！！

バイオeカフェ スタッフ

(大学院生、学群生、募集中)

世話人代表：小野道之

miono@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

植物は、根を地下に伸ばして水分と栄養分を吸収し、茎を地上に伸ばして葉で光合成を行っています。動物でいうところの骨や筋肉の役割を持つ、茎の細胞壁を丈夫にすることによって、自分の重みで茎が倒れないようにしています。また植物は、日照の変化や風などさまざまな環境に取り囲まれている中で、上へ成長するための情報として、地上では変化のない重力を選びました。つまり、成長の方向を決めるために重力を利用しています。では、重力のない宇宙で植物はどう成長するのでしょうか。

- ・ 広く一般対象(市民・学生・院生など)の催しです。
- ・ 申し込み不要、中途出入り自由。
- ・ 参加費100円。